

										発注番号		116			
(機械設備工事) 令和7年度 新井小学校区放課後児童クラブ移転改修・機械設備工事 実施設計書															
工 事 番 号		こ建第3号			工 事 日 数		180日間			令 和 年 月 日 着 工		令 和 年 月 日 竣 工			
実 施 設 計 額		一 金 円 也 (内 消費税及び地方消費税額 円)					施 工 地 名								
変 更 設 計 額		一 金 円 也 (内 消費税及び地方消費税額 円)					路 線 名		—						
実 施 請 負 額		一 金 円 也 (内 消費税及び地方消費税額 円)					施 工 箇 所								
変 更 請 負 額		一 金 円 也 (内 消費税及び地方消費税額 円)					妙 高 市 上 町 地 内								
実 施		新井小学校区放課後児童クラブ移転改修・機械設備工事					変 更								
工 事 概 要		放課後児童クラブ 空調設備 一式 換気設備 一式 衛生設備 一式 放課後デイサービス 空調設備 一式 換気設備 一式 衛生設備 一式 共通部 撤去工事 一式					工 事 概 要								

起 工 理 由 書

現新井小学校区放課後児童クラブは、児童数の増加等により施設の環境改善が求められていることから、今年度機能移転予定の新井総合コミュニティセンター内の図書室を改修し、放課後児童クラブの移転先として整備を行いたい。
--

工 事 方 法

本工事は、別紙「施工条件総括表」により施工する。

備 考

【 工事等請負契約にあたっての留意事項 】

1. 契約保証金の納付について（財務規則第145条）

1000万円以上の請負契約書を締結するときは、契約保証金の納付が必要です。

ただし、同条第3項の担保の提供をもって代えることができます。

2. 前金払の支払いについて（財務規則約款第35条）

請負金額が50万円以上の工事で、保証事業会社と保証契約を締結したときは前金払の支払いを請求することができます。

3. 施工体系図等の作成と掲示について（入札契約適正化法関連）

工事請負等（委託を含む）にあたっては、妙高市の入札案件すべてについて下請契約を締結した場合、施工体系図を作成し施工計画とあわせて監督員に提出してください。

また、建設業法第24条の7第4項に規定する施工体系図については、工事現場の「工事関係者及び公衆が見やすい場所」に掲示しなければなりません。

4. 施工体制等確認について

契約金額が600万円以上の工事は「施工体制等確認要領」に基づき、工事現場等における施工体制等を確認しますので、監督員が関係書類の提出を求めた場合は、その指示に従ってください。

5. 請負工事成績評価について

請負金額が500万円以上の工事は「妙高市請負工事成績評価実施要綱」に基づき、工事成績を評価します。

6. 工事における創意工夫等実施状況の提出について（工事成績評価要領第4条第7項）

受注者は、工事の施工において、自ら立案した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の様式（要領別紙6・別紙6の2）により提出することができます。

7. 工事等事故報告について

万一事故が発生した場合は、「工事等事故報告要領」に基づき、速やかに速報してください。

また、報告を要する事故の場合は、所定の様式に従い、速やかに報告してください。

8. 建設業退職金共済制度に関する事務取扱について

請負金額が130万円以上の工事は「建設業退職金共済制度に関する事務取扱要領」に基づき、「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」あるいは「建設業退職金共済証紙（無購入・購入遅延）理由書」を所管課へ提出してください。

特 記 仕 様 書

【適用範囲】

本工事の施工にあたって受注者は、契約書に基づき、設計図書にしたがって施工するものとする。また、設計図書のうち仕様書については、本「特記仕様書」、国土交通省大臣官房長官兼部監修「公共建築改修工事標準仕様書」、「建築工事安全施工技術指針」及び「建築工事公衆防止対策要綱 建築工事編」を適用するものとする。

ただし、国土交通省大臣官房庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」のうち「1. 1. 4 工事实績情報の登録」について、工事請負代金額が500万円以上であるとき、受注者は、CORINSで工事情報を登録すること。

工 事 仕 様 総 括

本工事は、「新井小学校区放課後児童クラブ移転改修・機械設備工事設計書」、国土交通省大臣官房庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編)令和7年版」「建築工事安全施工技術指針」、「建築工事公衆災害防止対策要綱 建築工事編」による。

施 工 条 件 総 括 表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲(市)と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明 示 項 目	施 工 条 件
特記 特定元方 事業者の指名	妙高市は、労働安全衛生法第30条第1項に規定する『特定元方事業者』として「」の受注者を指名する。 ・ 下記の工事受注者は、その関連工事業者として、労働安全衛生法第29条及び第32条の必要な措置を行うこと。
① 工 程 関 係	<p>① 関連する別途発注工事あり 工 事 名：こ建第1号 新井小学校区放課後児童クラブ移転改修・建築工事 令和7年 7月中旬発注予定 こ建第2号 新井小学校区放課後児童クラブ移転改修・電気設備工事 令和7年 7月中旬発注予定</p> <p>予 定 期 間：契約締結の日から180日間</p> <p>② 施工時期、時間、方法の制限あり ・ 時 期：受注者は、請負契約締結後、下記の工程条件を十分に検討した上で、速やかに実施工程表を作成し、監督員の承諾を受けること。 ① 受注者は施工条件を考慮し、実施工程に反映させること。 ② 関係機関の法定検査等は全て、工期内に受験し合格すること。</p> <p>③ 関係機関協議による工程条件あり ・ 協 議 内 容：仮設計画及び安全対策について、事前協議を行い作業を進めること。 ・ 完了予定時期：</p> <p>4 その他</p>
Ⅱ 用 地 関 係	<p>1 工事用地等の未処理部分あり ・ 処 理 見 込 時 期： ・ 区 間：</p> <p>2 仮設ヤードの貸与 ・ 場 所： ・ 期 間： ・ その他：</p> <p>3 その他</p>

明 示 項 目	施 工 条 件
㊦ 公害対策 関 係	① 公害防止の制限あり(騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等) ・ 施 工 方 法 : 工事施工に伴う、騒音・振動・粉じん・臭気等の対策はすべて受注者の責任において誠意を持って対策、対応すること。 ・ 作 業 時 間 : 騒音、振動等における施設利用者・近隣住宅等へ影響を及ぼさない対策を立案し、施工計画に反映させること。
	2 着手前調査の実施 ・ 方 法 : ・ 範 囲 :
	③ その他 ・ 工事施工に起因する施設利用者・近隣等からの騒音・振動・粉じん・交通トラブル等はすべて受注者の責任において誠意ある対応を行うこと。 ・
㊦ 安全対策	① 交通安全対策 ・ 必要な箇所に工事車両進入路を示す看板、標識等を設置すること。 ・
	2 近接作業制限あり(鉄道、ガス、水道、電気、電話等) ・ 内 容 : ・ 工 法 制 限 : ・ 作 業 時 間 制 限 :
	3 仮囲い ・
	4 防護施設 ・ 内 容 :
	⑤ その他 ・ 関連法令を遵守した安全管理体制と現場の安全対策を講じること。 ・ 工事施工に起因する施設利用者・近隣住民からのクレームについては、受注者の責任範囲とし誠意ある対応を行うこと。
㊦ 工事用道路 関 係	① 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・ 搬 入 経 路 : 工事車両の搬入計画については、市と協議の上、決定すること。 ・ 期 間 : 当該工事期間 ・ 使 用 後 の 処 置 : 工事用車両、重機類の進入に伴う道路等の破損箇所については、受注者の責任において復旧すること。
	2 一般道路の占用 ・ 期 間 : ・ 規 制 条 件 : ・ 時 間 制 限 :
	3 仮設道路設置 ・ 工法指定の有無 : ・ 用 地 関 係 : ・ 安 全 施 設 : ・ 工事完了後の「存置」または「撤去」 :
	4 その他

明 示 項 目	施 工 条 件
⑥Ⅰ仮設備関係 (任意仮設について)	1 仮設備の指定あり ・ ② 仮設備の条件指定 ・ 仮設水道 : 施設設備の利用可(有償) ・ 仮設電気 : 同上 ・ 現場事務所、作業員休憩場 : 施設の敷地内に設置可※詳細は施設管理者・関連工事との協議により決定するものとする。 ・ 仮設トイレ : 同上 ・ 工事用駐車場 : 施設の駐車場使用可※詳細は施設管理者との協議により決定するものとする。
⑥Ⅰ仮設備関係 (任意仮設について)	3 仮設構造物の転用、兼用あり ・ 工 種 : ・ 内 容 : 4 イメージアップあり ・ ・ ⑤その他 ・ 工事に伴う環境対策が不十分であると認める場合には是正を指示する。 ・
⑥Ⅶ残土・産業廃棄物関係	①・ 受注者の責任において適正に処理すること。 ・ 発生材は完全分別とし、現場内での分別保管の方法についても工夫を行い、環境対策の模範となる計画を立案すること。
Ⅷ工事支障物件等	1 占用支障物件あり(電気、電話、水道、ガス等) ・ 内 容 : ・ 移設、撤去、防護方法等 : ・ 時 期 : 2 占用物件重複施工あり ・ 内 容 : 3 その他
Ⅸ排水工 (濁水処理む)	1 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・ 内 容 :
X薬液注入関係	1 薬液注入工法あり ・ 別紙条件明示による
⑥Ⅰそ の 他	1 現場発生材あり ・ 品 名 : ・ 納入場所 : 2 支給品及び貸与品あり ・ 品 名 : ・ 引渡場所 : ③品質証明の必要あり ・ 工事で使用する主要資材については、すべて品質を証明する資料(試験成績表・品質証明書など)を事前に監督員に提出し承諾を得ること。

明 示 項 目	施 工 条 件
Ⅱ 施工方法等	<p>10 交通管理</p> <p>11 環境対策 (騒音・振動・粉塵対策等を明記する。)</p> <p>12 現場作業環境の整備</p> <p>13 再生資源の利用促進と建設副産物の適正処理方法</p> <p>14 その他 (社内自主検査要領等)</p> <p>○ 工事写真 工事写真は下記を参考に撮影すること。 工事写真の撮り方 建築、設備編 改訂第3版 公共建築協会/編集</p> <p>○ 環境対策 騒音・振動・粉塵対策等 関連法令及び「建設工事公衆災害防止対策要綱 建築工事編」に基づき、総合施工計画書で具体的に明記すること。</p> <p>○ 産業廃棄物等 関連法令に基づき、分別、保管、収集、運搬、再生、処分等を総合施工計画書で具体的に明記すること。</p> <p>○ 提出書類等 新潟県土木部都市局営繕課「工事運行マニュアル」を基本とする。</p>
○ の 他	<p>○ 近隣等への説明 必要性が生じた場合、監督員の指示により、個別に対応すること。</p> <p>○ 中間技術検査の対象工事 実施時期は概ね50%の工程に達した時点で受検すること。</p> <p>○ 臨時検査の対象工事 ①現場作業が完了し、供用開始前に臨時検査を受検すること。 ②その他検査員が必要と認める時期</p> <p>○ 工事成績評定の対象工事 妙高市請負工事成績実施要領に基づく工事成績評定の対象とする。</p> <p>○ 週休2日促進工事 本工事は「週休2日促進工事」の対象工事とする。</p> <p>○ その他 1) 提出書類 工事期間中に提出する書類は別紙「提出書類一覧表」によるものとする。 2) 工事期間中の節電対策 受注者は工事期間中において、作業員及び作業現場の安全対策を十分に確保した上で、積極的な節電対策を行うこと。 具体的な内容については、「工事環境保全施工計画書」に明記すること。 3) 新型コロナウイルス感染症対策として、アルコール消毒液の設置や不特定多数の者が触れる箇所の定期的な消毒など、感染予防の対応を徹底すること。 また、作業従事者等で新型コロナウイルス感染症の感染者があることが判明した場合は、速やかに発注者へ報告し、関係機関と連携し、適切な措置を講じること。</p> <p>○ 監督員から関連工事と調整を行った総合図の承認を得たのちに現場作業を行うこと。</p>

提出書類一覧表

- ◇1 凡例 運:新潟県工事運行マニュアル 市:妙高市 任:任意 法:法令等様式
- ◇2 書類提出の流れ 請負者⇒監督員(受領印) 請負人に返却が必要な書類は2部提出し、受領印の押されたものを1部ずつ保管する。(※印の書類については、請負者控を必要としない場合は1部でもよい。)
- ◇3 工事施工の途中で設計変更や内容に変更が生じた場合には、その都度必要書類を提出する。
(例)変更工程表、変更施工計画書、現場代理人等変更届
- ◇4 中間技術検査時の提出書類は、監督員の指示による。
- ◇4 ■印のみ該当

時期	書類名称	提出時期	部数	書式	備考
協 定 締 結 時	■ 工事着手届 (現場代理人等届)	締結後速やかに提出	1	運	
	□ 経歴書・資格証明の写し	〃	1	任	
	■ 工程表	〃	1	任	
	■ 工事費内訳書	〃	1	任	
着 手 時	■ 実施工程表	着工に先立	1	任	
	■ 下請負人一覧表	概ね30日以内	1	運	全下請業者を記入
	■ 施工体系図	概ね30日以内	1	運	下請負者が増えた場合にはその都度提出する。
	■ 総合施工計画書	着工に先立	1	任	
	■ 施工体制台帳、下請負契約書の写し	決定次第	1	運	
	建設業退職金共済証紙購入状況報告書又は建設業退職金共済証紙(無購入・購入遅延)理由書	契約後30日以内	正1	市	
	■ 再生資源利用計画書 再生資源利用促進計画書	着工に先立	1	運	総合施工計画書に添付
	■ 照査項目チェックリスト	着工に先立	1	市	工事打合せ簿に添付し提出すること。
工 事 施 工 中	□ 工事打合せ簿(総合定例会議、工程会議、分科会記録等)	会議毎	必要部数	任	
	■ 工事打合せ簿	その都度	1	市	
	■ 月間工程表	前月第4金曜	必要部数	任	
	■ 使用資材製造者名一覧表	決定次第	1	運	
	■ 工事材料(機材)搬入報告書	必要な都度	1	運	
	■ 工種別施工計画書	施工2週前	1	任	施工条件総括表による。

時期	書類名称	提出時期	部数	書式	備考
工事 施工 中	■ 施工図	施工2週前	1	任	
	■ 機器製作図（承諾図）	製作30日前	1	任	
	□ 場外検査（立会い）願	施工2週前	1	運	監督員が必要と認める場合
	■ 一部施工報告書（自主検査書）	必要な都度	1	運	
	■ 見本・カタログ等	製作30日前	1	任	監督員の指示による
	■ 試験成績報告書	試験完了時	1	任	
	■ 品質証明書	必要な都度	1	任	
	□ ミルシート	完成時	1	任	少量で原本が提出できない場合は、使用した鉄筋・使用量を搬入者から証明を受けてください。
	□ 工事報告書	毎月	1	任	月次の工事進捗報告書
	■ 現場休暇時連絡先一覧表	必要な都度	1	運	任意提出
	■ 休日・夜間作業届	必要な都度	1	運	
完 成 時	■ 履行届	完成時	1	運	
	■ 完成写真	完成時	1	任	
	□ 確認申請書副本	完成時	1	法	
	□ 検査済証（中間検査含む）	完成時	1	法	
	□ 消防用設備検査済証	完成時	1	法	
	□ 防火対象物使用開始届	完成時	1	法	
	□ ELV確認申請書副本	完成時	1	法	
	□ ELV検査済証	完成時	1	法	
	□ ELV試験データ	完成時	1	任	
	□ 設計住宅性能評価証	完成時	1	法	
	□ 建設住宅性能評価証	完成時	1	法	
	□ 地質調査報告書（サンプル付）	完成時	1	任	
	□ 化学物質測定データ	完成時	1	任	
	□ 鍵リスト	完成時	1	任	
	□ 完成引渡書（案）	完成時	1	任	正：引渡時
	□ 鍵引渡書（案）	完成時	1	任	正：引渡時
	■ 施工体系図（最終版）	完成時	1	運	
	■ 施工体制台帳、下請負契約書の写	完成時	1	運	
	■ 下請負人リスト（最終版）	完成時	1	運	
	■ メーカーリスト（最終版）	完成時	1	運	
	■ 実施工程表（実施赤線工程表）	完成時	1	任	
	■ 工事打合せ簿	完成時	1	市・任	

時期	書類名称	提出時期	部数	書式	備考
完成時	■ 施工計画書	完成時	1	任	
	■ 各種保証書	完成時	1	任	
	■ 各種品質証明書	完成時	1	任	
	■ 各種試験成績書	完成時	1	任	
	■ 自主検査記録	完成時	1	任	
	□ 公営住宅等整備基準適合自主検査記録	完成時	1	任	
	工事施工中提出書類 ・工事材料（機材）搬入報告書 ■ ・一部施工報告書 他該当種類全て	完成時	1	運	工事施工中の書類と重複するものは再提出は不要である。
	■ 機器完成図	完成時	1	任	
	■ 機器取扱い説明書（別冊）	完成時	1	任	
	■ 完成図	完成時	1	任	
	■ 工事施工状況写真（別冊）	完成時	1	任	
	□ 建物の保守・保全書（別冊）	完成時	1	任	
	■ 提示書類一覧表	完成時	1	市	安全関係書類他
	■ マニフェスト	完成時	1	法	E票の写し
	■ マニフェスト集計表	完成時	1	任	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

B、放課後ディサービス機械設備工

[illegible]

B、放課後ディサービス機械設備工事

[illegible]

[illegible]

[illegible]

A、放課後児童クラブ機械設備工事		1、空調設備工事		配管設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒配管						
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	9.52外径(3/8B) 液管 厚10mm以上	75	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	12.7 外径(1/2B) 液管 厚10mm以上	23	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	15.88外径(5/8B) 液管 厚10mm以上	4	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	19.05外径(3/4B) 液管 厚10mm以上	26	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	12.7 外径(1/2B) ガス管 厚20mm以上	3	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	67	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	22.22外径(7/8B) ガス管 厚20mm以上	26	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	25.4 外径(1 B) ガス管 厚20mm以上	3	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	31.75外径(1 1/4B) ガス管 厚20mm以上	26	m			
ドレン配管						
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 40A	12	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 30A	35	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 25A	69	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスクロス 40A	12	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A	35	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスクロス 25A	69	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	6	m			
計装・リモコン工 事						
600Vビニル絶縁 ビニルシースケーブル平形 (VVF)	2.0mm- 3C ビット・天井	146	m			

[illegible]

[illegible]

A、放課後児童クラブ機械設備工事		2、換気設備		配管ダクト工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
スパ イラルダクト (低圧ダクト)	インチ無 250mm	166	m			
スパ イラルダクト (低圧ダクト)	インチ無 200mm	40	m			
スパ イラルダクト (低圧ダクト)	インチ無 150mm	47	m			
スパ イラルダクト (低圧ダクト)	インチ無 100mm	4	m			
フレキシブルダクト	保温 有 250mm	5	本			
フレキシブルダクト	保温 有 200mm	2	本			
フレキシブルダクト	保温 有 150mm	2	本			
スパ イラルダクト保温 (32K)	グラスウール 屋内隠ぺい、ダクトシャフト内 アルミガラスクロス 250mm 保温厚25	121	m			
スパ イラルダクト保温 (32K)	グラスウール 屋内隠ぺい、ダクトシャフト内 アルミガラスクロス 200mm 保温厚25	40	m			
スパ イラルダクト保温 (32K)	グラスウール 屋内隠ぺい、ダクトシャフト内 アルミガラスクロス 150mm 保温厚25	31	m			
機械はつり(ダ イモ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 300mm	12	か所			
機械はつり(ダ イモ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 250mm	3	か所			
機械はつり(ダ イモ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 200mm	2	か所			
機械はつり(ダ イモ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 150mm	1	か所			
計装・リモコン工 事						
EM-CEEケーブル	1.25mm2- 2C ビット・天井	150	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	21	m			
金属製 露出スイッチボックス	25(22) 1個用1方出	5	個			
ユニバーサル形吹出口	VHS 450 300	8	個			
スリット形吸込口	GVS 400 400	8	個			

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

B、放課後ディサービス機械設備工事 1、空調設備工事 配管設備						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
冷媒配管						
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	9.52外径(3/8B) 液管 厚10mm以上	31	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	15.88外径(5/8B) ガス管 厚20mm以上	21	m			
冷媒用 断熱材被覆銅管 改修	22.22外径(7/8B) ガス管 厚20mm以上	10	m			
ドレン配管						
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 40A	8	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 30A	10	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 25A	18	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスクロス 40A	8	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスクロス 32A	10	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスクロス 25A	18	m			
保温化粧ケース (樹脂製)	140 × 80	2	m			
計装・リモコン工 事						
600Vビニル絶縁 ビニルシースケーブル平形 (VVF)	2.0mm ² - 3C ビット・天井	47	m			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm ² - 2C ビット・天井	26	m			
EM-CEEケーブル	1.25mm ² - 2C ビット・天井	47	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
金属製 露出スイッチボックス	25(22) 1個用1方出	2	個			
機械はつり(パイプ サポートによる 配管用貫通口)	200mm程度 150mm	1	か所			
計						

[illegible]

B、放課後ディサービス機械設備工事 2、換気設備				配管ダクト工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インチ無 250mm	55	m			
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インチ無 150mm	42	m			
スパイラルダクト (低圧ダクト)	インチ無 100mm	20	m			
フレキシブルダクト	保温 有 250mm	3	本			
フレキシブルダクト	保温 有 150mm	2	本			
フレキシブルダクト	保温 有 100mm	2	本			
スパイラルダクト保温 (32K)	グラスウール 屋内隠ぺい、ダクトシャフト内 アルミガラスクロス 250mm 保温厚25	38	m			
スパイラルダクト保温 (32K)	グラスウール 屋内隠ぺい、ダクトシャフト内 アルミガラスクロス 250mm 保温厚25	42	m			
機械はつり(ダクトイモ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 300mm	4	か所			
機械はつり(ダクトイモ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 200mm	2	か所			
機械はつり(ダクトイモ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 100mm	2	か所			
計装・リモコン工 事						
EM-CEEケーブル	1.25mm2- 2C ビッド・天井	30	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
金属製 露出スイッチボックス	25(22) 1個用1方出	2	個			
ユニバーサル形吹出口	VHS 450 300	4	個			
ボックス (シール有)	インチ無 0.5mm(～450mm)	4	m ²			
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

C、共通部機械設備工事		撤去工事		処分費		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材積込費	金属くず	2,618	kg			
発生材積込費	塩ビ管	9	kg			
発生材積込費	陶磁器類	93	kg			
発生材積込費	グラスウール	52	kg			
発生材積込費	コンクリートガラ	1,284	kg			
発生材運搬費	金属くず	2,618	kg			
発生材運搬費	塩ビ管	9	kg			
発生材運搬費	陶磁器類	93	kg			
発生材運搬費	グラスウール	52	kg			
発生材運搬費	コンクリートガラ	1,284	kg			
発生材運処分費	金属くず	2,618	kg			
発生材運処分費	塩ビ管	9	kg			
発生材運処分費	陶磁器類	93	kg			
発生材運処分費	グラスウール	52	kg			
発生材運処分費	コンクリートガラ	1,284	kg			
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]